

第6回『ロータリーの友』地区だより(12月号)



いよいよ本年もおしつまりましたが、みなさまに於かれましては、いかがお過ごしのことでしょうか。上半期みなさまに、「ロータリーの友」地区だよりをご愛顧いただき、且つお世話になりまして心よりお礼申し上げます、誠にありがとうございました。

下期も頑張りますので、よろしく願いいたします。

12月は『家族月間』です。

是非お目通し頂きたい記事

横組

R I 会長メッセージ” 1 頁

李東建 R I 会長は、家族月間にちなみ、「今こそ、私たちの家族に焦点を当て、ロータリーの奉仕に家族を巻き込み、困っている人々のためにさらなる支援ができるよう挑むときです。なぜならば、私たちの助けを待っている、多くの家族、大勢の子どもたちがいて、私たちはロータリアンとして、この事実を見過ごすわけにいかないからです」と呼びかけています。

(ロータリー・ジャパンより)

広がれ! ロータリー家族の輪 5 頁

「ロータリー家族 (Family of Rotary)」には、どのような人たちが含まれるのでしょうか。言うまでもなく、文字通りロータリアンの家族、すなわち、配偶者や子ども、両親といったような人たちは入ります。これらには、亡くなられたロータリアンの家族も含まれています。しかし、そういった人たちがばかりでなく、ロータリーのさまざまなプログラムに参加している、あるいは参加したことのある人たちも「ロータリー家族」なのです。

「家族月間」にちなみ、ロータリー家族に含まれているロータリーのプログラムについて紹介しています。

国際大会 その軌跡 8 頁

1910年にシカゴで開催された初の大会に出席するため、西はロスアンゼルスから東はボストンまでの60人のロータリアンがシカゴに集まりました。それから数えて、来年バーミングハム国際大会で100回を迎えます。技術的な進歩は、地球規模での瞬時の連絡を可能にし、世界は狭いものになりましたが、120万人のロータリアンが旧交を温め、新たな友情をはぐくむのに、握手や抱擁に勝るものはありません。その絶好のチャンス、国際大会の出来事を振り返ります。

R I 指定記事 ポリオの現場に行く 14 頁

4つのポリオ常在国の一つ、インド。この国で、子どもたちに2滴のワクチンを投与するための活動をさまざまな角度から紹介します。

岩手・宮城内陸地震報告とお礼 21 頁

縦組

グローバル化時代の人の移動と人道支援

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 元駐日代表 滝澤 三郎氏 2 頁

紛争とか迫害とかが起こった国で、国境を越えて隣の国、または近隣の国に逃れた人を難民と言いますが、その数が今、約 1,100 万人います。難民は単に社会の負担ではありません。むしろわれわれが生き方を学ぶ、そういう存在なのです。

(ロータリージャパンより)

俳壇	・・・・・・・・・・・・・・・・	14 頁
「今朝解けしばかりの芒供華に剪る」	大阪・堺フェニックス RC 米田真理子会員	
柳壇	・・・・・・・・・・・・・・・・	14 頁
「タイガース家に二人の評論家」	大阪・堺 RC 伊藤 篤風会員	
「幹事やりはじめてわかるロータリー」	大阪・泉佐野 RC 赤井 聡宏会員	
友愛の広場	・・・・・・・・・・・・・・・・	20 頁
「わが一族の奉仕の精神やいかに」	大阪・堺東 RC 竹山 時和会員	
ロータリーアットワーク	・・・・・・・・・・・・・・・・	24 頁
「目出せ RC 旗」	和歌山・和歌山南 RC	

《お知らせ》

「ラジオ大阪 (OBC) ダイアル 1 3 1 4 による放送開始について」

放送番組 「街角ステーション 僕らのラジオ」
コーナー名 「僕らの町のロータリアン」
放送日時 第 1 回 平成 20 年 12 月 2 日 (火) 19:05 時から 5 分間
次 回 毎週火曜日 19:05 時から 5 分間 合計 12 回
質問者 高岡美樹さん
「歌謡曲これ一番」「大阪パワーワイド元気もってこい」
「かんかん歌謡曲」等担当の女性パーソナリティー

「追記」

「2640 地区 HP」で再聴取システム計画中です

和歌山南部では、山が障害になって聞こえません。このため地区 IT 委員会のご尽力で、後日 HP で聞けるシステムを設定頂くよう進めていただいております。

地区雑誌広報委員会

「ロータリーの友」へのご投稿もよろしくお願いたします。

(ご投稿につきましては、横組 45 頁をご参照の上よろしくお願いたします)

「ロータリーの友」地区委員
山口 正真 (和泉 RC)